

2008年度活動方針を決定

5月23日(金)18:30より全労済鳥取県本部5Fにて、「鳥取県労福協東部支部第36回通常総会」を開催しました。総会では2007年度の活動報告・会計報告を審議し、2008年度の活動方針・予算について承認いただきました。

2007年度の活動報告では、「スポーツ祭典」「労福協まつり」「キスつり大会」「囲碁将棋大会」や「児童書初め展」「街頭カンパ」など報告しました。2008年度は、基本方針を継承し、鳥取市主催「ふれあい広場」へ参加し労福協活動のPRを強化、また、参加者の減少や固定化が見られる「スポーツ祭典」「囲碁将棋大会」等について、よりたくさんの組合員に参加を呼びかけていく活動の強化などについて審議しました。

また、役員改選を行い、事務局次長と幹事の一部が交代する新体制が承認されました。

新体制のもと、2008年度も労働者の福祉運動に引き続き取り組んでいきますので、よろしくお願いします。



河村支部長



連合鳥取東部地協西川議長



鳥取県労福協安田理事長

ふれあい広場に参加

5月25日(日)に開催された鳥取市主催の『第28回ふれあい広場』に協賛団体として参加しました。

この『ふれあい広場』は、鳥取市障害者週間(5/23~5/29)の取り組みとして毎年開催されており、労福協東部支部としては、昨年同様『お菓子釣りゲーム』を企画、運営しました。

今年は悪天候の中での開催で、参加者が少なかったように思いますが、それに関わらず、客足が途絶える事もなく、1時間程度で予定の200個が完了してしまいました。子供から大人まで、本当に楽しんで頂きました。

また、恒例となっております『餅つき』でも、頼もしい助っ人??として活躍しました。

今後も継続して参加をし、労福協の認知度を向上させると共に、活動に対するご理解、ご協力をお願いします。

運営にご協力頂きました皆さん、本当にありがとうございました。

